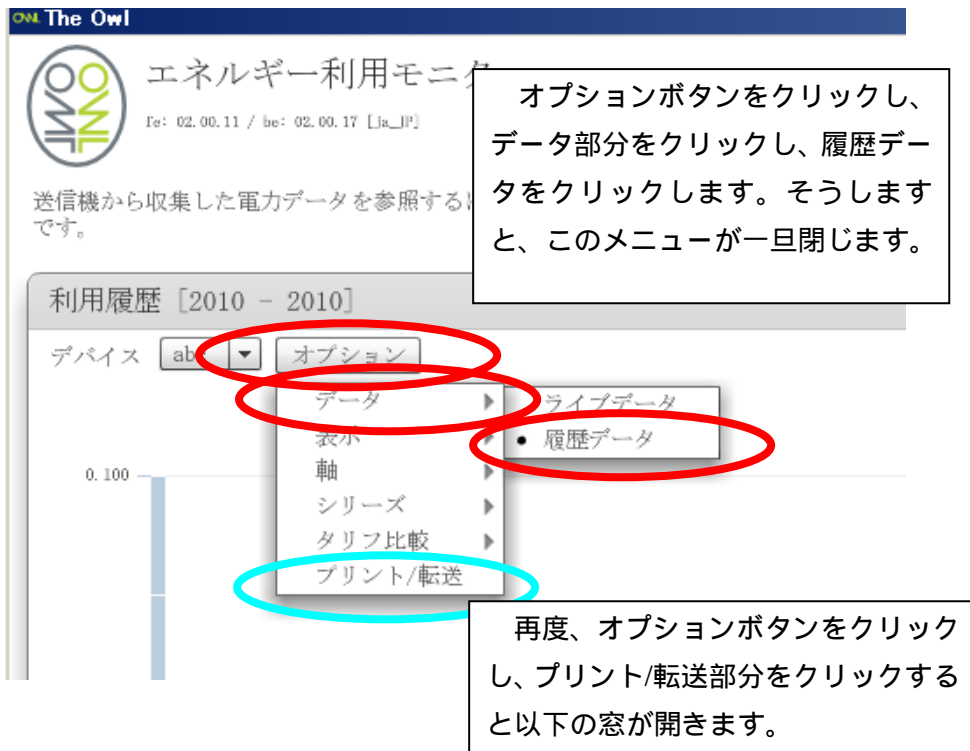


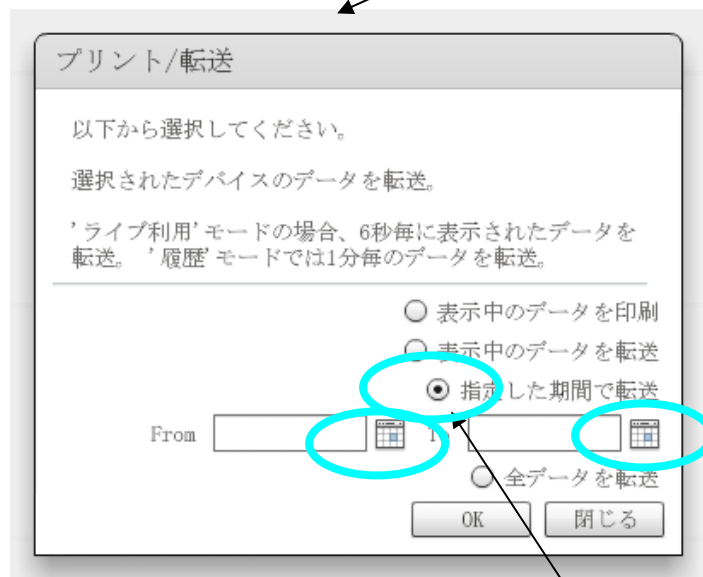
The OWL ソフトウェアでの期間を指定した CSV ファイルの生成方法について

期間を指定した CSV ファイルを作成するには、以下の手順に従ってください。なお、生成する時には、USB から表示機を抜いてください。接続したまま CSV ファイルを生成しますと、ファイル内のデータの欠損が発生することがあります。



オプションボタンをクリックし、データ部分をクリックし、履歴データをクリックします。そうしますと、このメニューが一旦閉じます。

再度、オプションボタンをクリックし、プリント/転送部分をクリックすると以下の窓が開きます。



プリント/転送

以下から選択してください。

選択されたデバイスのデータを転送。

'ライブ利用'モードの場合、6秒毎に表示されたデータを転送。'履歴'モードでは1分毎のデータを転送。

表示中のデータを印刷

表示中のデータを転送

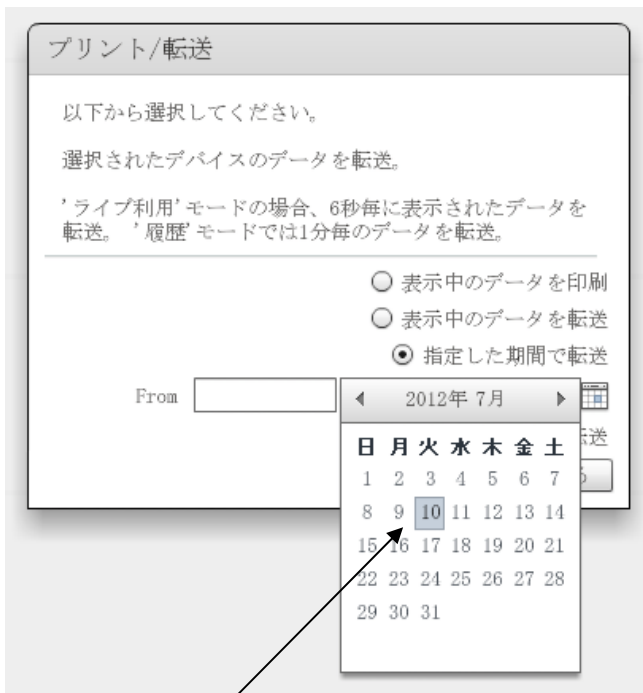
指定した期間で転送

全データを転送

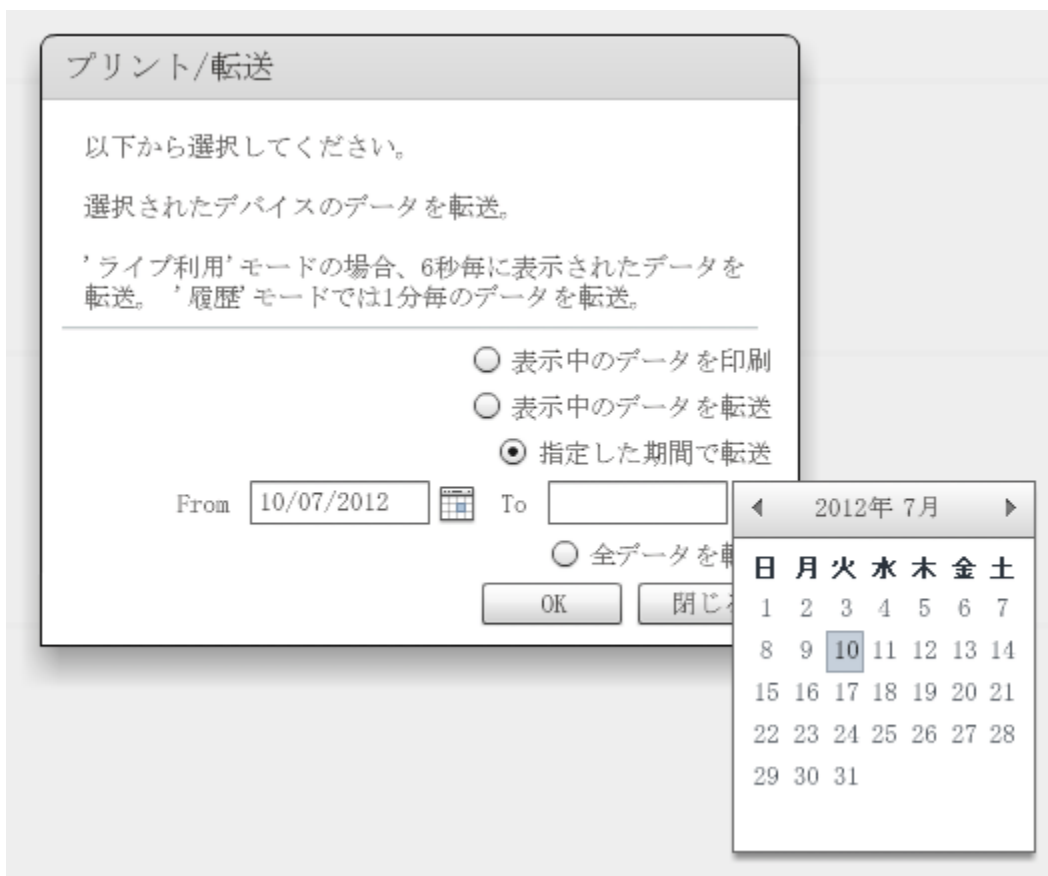
From

OK 閉じる

期間指定をする場合には、“指定した期間で転送”をチェックし、最初の日と最後の日をカレンダーで指定します。カレンダーは、それぞれ、カレンダーのアイコンをクリックすることによって開きます。



左のカレンダーのアイコンをクリックしてカレンダーを表示し、クリックして期間の最初の日をクリックします。そうするとカレンダーが閉じ、日付が From 窓に入ります。



同様に、右のカレンダーのアイコンをクリックしてカレンダーを表示し、期間の最後の日をクリックして指定します。そうしますと To 欄に日付がはいります。この後、OK ボタンをクリックしていただきますと、以下のようにフォルダ内に CSV という属性のファイルが生成されます。なお、このフォルダは、スタート->プログラム->The OWL -> Open Data Folder をクリックすれば開きます。

ファイルの名前は、デバイス名にファイル生成日時を続けたものとなっています。CSV ファイルをダブルクリックすると EXCEL でデータを閲覧することができます。なお、be.db というファイルは、The OWL ソフトウェアが管理する独自のファイルですので、見ることはできません。



その他のソフトウェア取り扱い上の注意点（重要）

- (1) デバイス名にはアルファベットまたは数字の小文字しか利用できません。大文字を使用したり、日本語を使用すると CSV ファイルが生成されません。
- (2) CSV ファイルを生成する時には、できるだけパソコンからはやわかりを切り離れた状態で行ってください。接続したまま CSV ファイルを生成すると、データの欠損が発生することがあります。
- (3) The OWL ソフトウェアを一度起動し、このウィンドウを最小化した場合には、右下のタスクバーに緑のアイコンが表示されます。このアイコンをダブルクリックして当該ソフトウェアを再表示してください。緑のアイコンが表示されていることに気づかず、プログラムメニューから The OWL ソフトウェアを二重に起動しますと、ウィンドウがグレーアウトし、操作ができなくなります。この場合、一旦、The OWL ソフトウェアを終了し、タスクバーのアイコンをダブルクリックしてください。
- (4) はやわかりをパソコンに接続した直後は、はやわかりは、データをパソコンに転送して

います。この途中ではやわかりをパソコンの USB から抜きますとデータベースが損傷することがあります。はやわかりを接続した後は、5分から10分程度はさわらないでください。
(be.db データベースファイルの日時が現在の時刻になった時が転送の完了した目安となります。ただし、このファイルは一分ごとに更新されています。)

(5) はやわかりから The OWL ソフトウェアのデータベースへ転送されるデータは直近の30日分のみです。これ以上、接続されていない期間があれば、その期間のデータは転送されませんのでご注意ください。なお、はやわかりから The OWL ソフトウェアのデータベースへ転送されたデータは、保存されていますので、30日以内に接続をすれば連続したデータがデータベースへ蓄積されることとなります。また、はやわかり本体には2年分のデータが蓄積されています。

(6) 出力された履歴 CSV ファイルでは、Amps_Raw_Data, Amps_Raw_Data_Min, Amps_Raw_Data_Max と同じ値が出力されます。The OWL ソフトウェアマニュアルでは Max と Min がデータポイントにおける最大と最小の使用量という説明がありますが、これは日本では発売されていない機種のための説明です。日本版では同じ値が出力されます。

(7) 本来、W_Raw_Data と書くべき項目名が CSV ファイルでは KW_Raw_Data と表示されています。W_Raw_Data に読み換えてご利用ください。また、(6)と同様に、Min, Max の欄にも同じ値が表示されます。

ソフトウェアの問題に関しましては英国の製造元に伝えておりますが、まだ解決されておられません。お手数をおかけいたしますが、上記、取り扱いの注意を十分お読みの上でご利用いただきますようお願い申し上げます。

なお、弊社のサポートの範囲は CSV ファイルの生成までとなっております。それ以降の、CSV ファイルの閲覧、操作、データ加工などにつきましては、サポート範囲外となりますのでご了承ください。

(株)リーンエナジー

2012/08/27 版